

平成27年3月19日

各位

上場会社名 FDK株式会社
代表者 代表取締役社長 望月 道正
(コード番号 6955)
問合せ先責任者 広報・IR室長 平野 芳晴
(TEL 03-5715-7400)

営業外費用、特別利益の計上および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、以下のとおり、最近の業績の動向等を踏まえ、本年1月29日に開示した平成27年3月期(平成26年4月1日～平成27年3月31日)の業績予想を修正することとしましたので、お知らせいたします。

記

● 業績予想の修正について

平成27年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成26年4月1日～平成27年3月31日)

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり当期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|--------|-------|------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想(A) | 77,000 | 2,000 | 1,600 | 1,200 | 4.28 |
| 今回修正予想(B) | 77,000 | 2,000 | 300 | 800 | 2.85 |
| 増減額(B-A) | — | — | △1,300 | △400 | |
| 増減率(%) | — | — | △81.3 | △33.3 | |
| (ご参考)前期実績 (平成26年3月期) | 76,624 | 1,448 | 1,471 | 1,060 | 4.88 |

修正の理由

当第4四半期連結会計期間において、持分法適用会社である旭化成FDKエナジーデバイス株式会社の子会社化にあたり、今後の事業運営の効率化ならびに資産の健全化を目的とした固定資産の減損処理等の構造改革を実施いたします。これにより持分法投資損失13億円(営業外費用)が生じる見込みです。

また、平成27年1月29日発表いたしました当社の光部品事業および子会社の湖北工業株式会社への譲渡益6億50百万円(特別利益)が生じる見込みとなります。

これらにより、経常利益および当期純利益の予想値を修正いたします。

<営業外費用>

- 持分法投資損失
旭化成FDKエナジーデバイス株式会社における構造改革 △13億円

<特別利益>

- 光部品事業および子会社の売却に伴う譲渡益 6億50百万円

以上